

シリコン粘着技術から生まれた創傷治療の新たなソリューション

『エスアイエイド』新発売

医療現場が求める人にやさしい創傷被覆・保護材です

医療・福祉・健康分野器具を開発・製造・販売するアルケア株式会社(本社:東京都墨田区、代表取締役社長:鈴木訓夫)は、国産初(※1)の創傷用シリコンゲルドレッシング(※2, 3)「エスアイエイド」を5月31日に新発売いたします。

創傷治療を行う医療現場では、今もなお、ドレッシング材の患部への固着(くっつき)、交換時のダメージなどのストレスを抱えています。そして、社会環境・医療環境・制度の変化、治療技術の進歩など、刻々と変化する環境の中で、創傷ケアのニーズも多様化してきています。

「エスアイエイド」は、これらの問題の低減を目指したやさしい微粘着性を備え、ガーゼのような吸収性を持つ、使いやすさと経済性にも優れた新しいタイプの創傷用ドレッシング材として開発しました。

「エスアイエイド」は、多様化するニーズに柔軟に対応し、創傷治療に携わる医療現場の課題解決に貢献します。

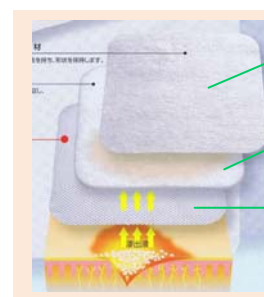
※1. 2010年5月現在 当社調べによる。

※2. シリコンゲル :シリコン系エラストマー。柔軟性、安全性に優れていることが特徴です。

※3. ドレッシング材 :医療現場では、傷を保護するために被覆する医療用創傷被覆材料を総じて「ドレッシング材」と呼んでいます。

■ 創傷用シリコンゲルドレッシング「エスアイエイド」の主な特徴

- 高密着性:** シリコンゲルメッシュ(※4)の高い密着性によって、ズレにくくなっています。
- フリーカット性:**自由にカットできるドレッシング材です。
- ダメージ軽減:**柔らかなシリコンゲルが、交換時のダメージを軽減します。
- 経済性向上:**無駄の出にくいフリーカット性と経済的な価格設定で、医療経営に貢献します。



基材(ポリエステル不織布)

吸収層
(レーヨン/ポリエステル不織布)

シリコンゲルメッシュ
(ポリエステルメッシュ/シリコンゲル)

エスアイエイドの構造

※4. シリコンゲルメッシュ:シリコンゲルで被覆された有孔加工物。患部に密着しながら、滲出液や血液を通します。

■ 『エスアイエイド』の仕様

製品名: エスアイエイド(SI-AID)

製品分類: 一般医療機器(クラスI) / EOG 滅菌済み・単回使用

主目的: 綿状創傷被覆・保護材 / 副目的:

熱傷被覆・保護材

発売開始日: 2010年5月31日

販売店: 全国の医療機器取扱商社

種類・サイズ・小売希望価格:

製品置き写真



種類	商品コード No.	規格(縦×横)	1箱入数	1枚単価(本体価格)	小売希望価格(本体)
3号	18751	75mm×75mm	50枚	¥210(¥200)	¥10,500(¥10,000)
5号	18752	100mm×100mm	50枚	¥273(¥260)	¥13,650(¥13,000)
7号	18753	100mm×200mm	30枚	¥546(¥520)	¥16,380(¥15,600)

■ 『エスアイエイド』の主な特徴

創傷治療を行う医療現場では、患部への固着(くっつき)、交換時のダメージなどの様々な問題を回避するために、日々多くの労力が費やされています。

また、個々の創傷の違いにより、高価なドレッシング材を使用することを躊躇していた経済的ストレスも、大きな課題となっていました。

「エスアイエイド」は創傷治療を通じて生じる様々なストレスを軽減し、QOL 向上に貢献します。

1. 交換・剥離時の皮膚へのダメージを軽減

医療現場では今日まで、ガーゼから高機能創傷被覆材に至る多種多様な創傷用ドレッシング材が開発され、使用されてきましたが、いつも耳にする声が、患部へのドレッシング材の固着(くっつき)とそれによる交換時のダメージによるストレスでした。

これら創傷治療時の阻害要因を排除するため「エスアイエイド」は、皮膚との接触面に柔らかなシリコーンゲルメッシュを採用しています。交換・剥離時に表皮角層や新生表皮へのダメージを軽減することができます。



シリコーンゲルメッシュ
拡大図

2. どんな部位にも対応するフリーカット性



かかとに合わせたカット例

創面は、大きさ、位置など、ひとつとして同じものはありません。

「エスアイエイド」は、創傷が生じた部位や大きさに合わせて自由にカットでき、確実にフィットする高い柔軟性を有しています。

フリーカット性により、適応範囲が広がります。

3. 操作性を向上させるシリコーンゲル特有の密着性

「エスアイエイド」は、シリコーンゲルの特性により、垂直面や下向き面など様々な部位にも容易に密着します。この密着性が、処置時の操作性を大きく向上させます。角度や範囲に捉われずに固定でき、テープ固定や包帯固定を行うまで、押さえておく必要がなく、これまで2人がかりで行っていた処置も1人で簡単に行えます。



垂直や逆さな部位への貼付例

4. 医療制度に配慮した経済性

創傷は、病態や患者背景によって長期間の加療が必要となる場合も少なくありません。

日本の保険医療制度下における創傷治療では、入院医療の会計方式や治療期間に起因した経済的ストレスが大きな問題となっています。

エスアイエイドは、日本の医療制度に適應できるよう、創傷処置や熱傷処置点数に配慮した価格設定となっているため、長期間の加療における経済的負担の軽減に貢献します。



創傷用シリコーンゲルドレッシング「エスアイエイド」
5号(100mm×100mm)

【企業紹介】

○沿革

- 1955年 有限会社東京衛材研究所としてメディカルケア分野の企業として創業し、ギプス包帯「スピードギプス」の特許を得て、製造・販売を開始。
- 1965年 国立がんセンターからの要請を受け、国産初のストーマ装具「ラパック」を発売。ホームヘルスケア事業に進出。
- 1974年 ストーマ保有者の社会復帰支援のための情報センター「明るいくらしの会」を設立(1993年に株式会社ザイタックとして分離独立)。
- 1985年 整形災害外科学研究助成財団に「アルケア奨励賞」を創設し、研究者への援助開始。
- 1992年 「株式会社東京衛材研究所」から「アルケア株式会社」に社名変更。
※ ALCARE=ALL(すべて)+ CARE(看護、お世話)からの造語。
- 1995年 二次治癒創傷被覆材「ソープサン」を発売し、創傷領域に参入。
- 1998年 スポーツ時の肉体を守り、故障や怪我の予防につながる製品群「リガード」ブランドで、スポーツケア事業へ企業活動を拡大。
- 1999年 アルケア医工学研究所 新研究棟完成。
ハイドロコロイド材を利用した縫合創用ドレッシング材「カラヤヘッシブ」を発売。
- 2005年 スキンケア用品「リモイスシリーズ」を発売。治療用品と予防用品を充実。
- 2008年 患者さん、医療従事者の研修や交流施設として、工場施設内に「ふくろうハウス」を設立。
- 2009年 ストーマ装具分野で新シリーズ「セルケア」を発売開始。

アルケア株式会社は、日本における医療のベストケア創造企業として、医学と工学の融合から、独自の技術開発、製品開発をしています。

また、年に数回、主に医療者を対象とした創傷管理やスキンケアに関する講習会を開催し、ケア向上に貢献しています。

○事業分野

・メディカルケア

整形外科、看護、創傷、人工肛門関連等、幅広いラインナップのメディカルケア商品を医療現場に提供しています。
展開分野: 骨折ケア、関節ケア、創傷ケア、看護関連ケア、ストーマケア、血流管理ケア

・ホームヘルスケア

ホームヘルスケア商品は、オストメイトの方々、ご高齢の方々をはじめとして、すべての人のクオリティ・オブ・ライフが高められるよう願って開発されています。
展開分野: ストーマケア、腰痛ケア、血流サポートケア

・スポーツ&セルフケア

医療分野での実績を生かし、医学的な根拠と工学的な見地、そしてバイオメカニクスを考慮したスポーツケア製品(テーピングブレース、C&G、バンテージ&テープ、スキンケア)が、スポーツするカラダを守ります。
展開分野: 障害予防&ケア

【会社概要】

社 名: アルケア株式会社

代 表 者: 鈴木訓夫(代表取締役社長)

創 業: 1955年7月

従業員数: 500名(2009年6月現在)

資本金: 9000万円(2009年6月現在)

売上高: 119億円(2009年6月現在)

本 社: 東京都墨田区錦糸 1-2-1 アルカセントラル 19階

事業所: 千葉工場(千葉市)、医工学研究所(東京都墨田区)、物流センター(東京都江戸川区)
営業所(札幌、仙台、東京、首都圏東、首都圏西、名古屋、北陸、大阪、広島、福岡)

関連会社: 株式会社オストミークラブ(OCふらざ: 大阪市)、
株式会社ザイタック(東京都文京区)